

本书附MP3光盘1张

全国日语专业八级考试复习必备

# 日语专业八级考试

## 真题 解析版

史兆红 编著

外语教学与研究出版社

全国日语专业八级考试复习必备

# 日语专业八级考试

## 真题 解析版

史兆红 编著



外语教学与研究出版社  
北京

## 图书在版编目 (CIP) 数据

日语专业八级考试真题：解析版 / 史兆红编著. — 北京：外语教学与研究出版社，2014.10

ISBN 978-7-5135-5181-6

I. ①日… II. ①史… III. ①日语—高等学校—水平考试—题解 IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2013) 第 248575 号

出版人 蔡剑峰  
责任编辑 田秀娟 张俏岩  
封面设计 张峰  
出版发行 外语教学与研究出版社  
社址 北京市西三环北路 19 号 (100089)  
网址 <http://www.fltrp.com>  
印刷 北京铭传印刷有限公司  
开本 730×980 1/16  
印张 30  
版次 2014 年 11 月第 1 版 2014 年 11 月第 1 次印刷  
书号 ISBN 978-7-5135-5181-6  
定价 49.00 元

购书咨询：(010) 88819929 电子邮箱：club@fltrp.com  
外研书店：<http://www.fltrpstore.com>  
凡印刷、装订质量问题，请联系我社印制部  
联系电话：(010) 61207896 电子邮箱：zhijian@fltrp.com  
凡侵权、盗版书籍线索，请联系我社法律事务部  
举报电话：(010) 88817519 电子邮箱：banquan@fltrp.com  
法律顾问：立方律师事务所 刘旭东律师  
中咨律师事务所 殷斌律师  
物料号：251810001



## 前言

自 2002 年教育部首次在全国范围内实行高校日语专业  
八级考试以来,迄今已实施十二年。历经十余载的日语专  
业八级考试,已经从内容和形式上逐年规范,逐步成为衡  
量大学本科日语专业高年级阶段教学水平的重要手段。

近年来,随着日语专业在各高校中的数量和规模不断  
扩大,日语教学整体水平和教学质量的提高也不断得到大  
家的关注。特别是在高等院校外语专业教学指导委员会日  
语组重新修订《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》  
之后,已经把教学重点从单一的日语语言知识的掌握提升  
到综合语言技能和交际能力的提高层面,强化了“学以致  
用”的教学理念。基于此,从日语语言技能的输入(听、读)  
到语言技能的输出(说、写、译),从日语语言层面的知识(现  
代日语语法、古典日语语法等)到日本文学、日本文化层  
面的综合知识的掌握,对学生的日语学习都提出了相应的  
要求。从而决定了日语学生语言学习的深度和广度。可以说,  
日语专业八级考试的考查范围涵盖了上述这些语言知识和

语言运用能力（除“说”以外）以及其他综合知识。因此，日语专业八级考试成为检验高年级阶段教学水平的标尺之一，该考试日益受到全国各大高校的重视。同时，另一方面，学生是否通过专业八级考试也正逐渐成为就业时衡量学生日语水平和能力的重要标尺而得到社会的关注。

随着开设日语专业学校数量的不断增加，参加日语专业八级考试的日语专业学生的数量也呈现增长趋势。考虑到应对考试的切实需求，为帮助大家了解和熟悉专业八级考试的内容、形式和范围等，特编写《日语专业八级考试真题 解析版》，聊尽微力。

本书回顾梳理和分析了 2002 年至 2013 年的试题，内容分为两大部分：第一部分为 2002 年至 2013 年的 12 套真题。第二部分为相应的 12 套真题答案及其解析。其中试题解析是本书的核心部分。

本书主要特点归纳如下：

1. 真题及真题解析分别集中列出，均按年代顺序排列。对各套真题分别进行独立解析。

2. 试题结构和形式忠实于原题。需要指出的是，2002 年至 2004 年的试题题型和结构基本属于一类。而 2005 年以后的题型和结构较前有较大的调整，之后题型基本保持不变至今。故以下 3.4. 中所指的“试题”主要针对 2005

年~2013年的试题。

3. 每套试题总分为150分，其中客观题100分，主观题50分。学生考试得分90分为合格，120分以上为优秀。答题时间分别为听力30分钟，客观题90分钟，主观题90分钟。

4. 每套试题的解析按照试题顺序展开，分为两大部分。第一部分为知识考查型选择题（四选一题型），分别为“听力”20分、“文字”10分、“词汇”（包括单词、惯用词组）10分、“语法”（包括词法、句法、敬语、古典语法）20分、“日本文学与日本文化”10分、“阅读理解”（包括短文、长文）20分、“完形填空”10分。第二部分为实际运用型主观题，包括“翻译”（中译日）20分和“作文”（命题作文）30分。

5. 每道大题的解析包括参考答案及各小题的解析。其中，听力题的录音文字资料与听力题答案和解析部分一起列出。12套听力题的录音均收录在随书附赠的MP3光盘里。

6. 日本文学主要考查古代到近现代的文学史常识，以作家和作品为主，但是考查内容有逐年细化的倾向。日本文化以考查日本概况类知识为主，涉及范围广阔。解析力求对所出现的内容做出完整准确的说明，必要时进行了相应的知识拓展。

7. 读解题包括 10 篇短文阅读和 1 篇长文综合阅读。解析侧重对内容的理解和答题分析，必要时对重点词汇和语法进行了解释。

8. 翻译题、作文题部分，除解析外，分别提供中译日参考译文、日语作文范文。关于译文，因为没有唯一正确的答案，允许翻译出的文章各有特色，不必拘泥于此，此处仅为大家提供一个思路和方法而已，以抛砖引玉。作文也同理，希望大家能以范文为基础举一反三，发挥出自己的写作风格与特色。

本书既可以作为模拟试题来练习，也可按题型做分类练习，或侧重薄弱环节做强化训练。除了应考的目的之外，希望大家能把它作为提高自身日语综合知识和语言实际运用能力的辅助手段和检测材料。

最后，感谢所有为本书提供过帮助的朋友们。感谢刘金鹏、郭闽华、王大宝、德间一芽以及刘杰、任炳楠等研究室同仁们在本书解析过程中给予的部分协助。感谢出版社各位编辑为完成本书付出的辛苦和努力。

本书内容力求完整准确。然时间仓促加之能力所限，疏漏偏颇之处恳请见谅，并敬请指正。

史兆红

2014 年 3 月于镜山

# 目录

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| <b>一、真题</b> .....               | 1   |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2002年) .....  | 1   |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2003年) .....  | 16  |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2004年) .....  | 31  |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2005年) .....  | 46  |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2006年) .....  | 60  |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2007年) .....  | 74  |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2008年) .....  | 89  |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2009年) .....  | 104 |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2010年) .....  | 120 |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2011年) .....  | 134 |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2012年) .....  | 150 |
| 大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2013年) .....  | 165 |
| <b>二、 参考答案及解析 (含听力原文)</b> ..... | 181 |
| 日语专业八级考试 (2002年) 参考答案及解析 .....  | 181 |
| 日语专业八级考试 (2003年) 参考答案及解析 .....  | 206 |
| 日语专业八级考试 (2004年) 参考答案及解析 .....  | 232 |
| 日语专业八级考试 (2005年) 参考答案及解析 .....  | 257 |
| 日语专业八级考试 (2006年) 参考答案及解析 .....  | 281 |
| 日语专业八级考试 (2007年) 参考答案及解析 .....  | 304 |
| 日语专业八级考试 (2008年) 参考答案及解析 .....  | 324 |
| 日语专业八级考试 (2009年) 参考答案及解析 .....  | 348 |
| 日语专业八级考试 (2010年) 参考答案及解析 .....  | 373 |
| 日语专业八级考试 (2011年) 参考答案及解析 .....  | 393 |
| 日语专业八级考试 (2012年) 参考答案及解析 .....  | 417 |
| 日语专业八级考试 (2013年) 参考答案及解析 .....  | 444 |



# 一、真題

## 大学日本語専攻生八級能力試験問題（2002年）

注意：解答はすべて解答用紙に書くこと。

### （聴解問題）

聴解（3点×10＝30点）

### （総合問題）

（試験時間：100分間）

#### I

一、次の文の下線をつけた言葉は、どのようなものに当たるか、それぞれのA、B、C、Dから一つ選びなさい。（1点×10＝10点）

11. あいつはみがってな男だ。  
A. 身勝手      B. 未勝手      C. 見勝手      D. 実勝手
12. ばんしょう繰り合わせる。  
A. 万象      B. 万勝      C. 万障      D. 万帳
13. そろばんをはじく。  
A. 引      B. 弾      C. 打      D. 爪
14. はくりよくを欠く演説。  
A. 魂力      B. 薄力      C. 逼力      D. 迫力
15. ひなたぼっこをする子供たち。  
A. 雛      B. 火鉈      C. 日向      D. 鄙田
16. 生粋な江戸っ子。  
A. せいすい      B. しょうすい      C. きすい      D. きっすい
17. 県内屈指の企業家。  
A. くっし      B. くつざし      C. くっざし      D. くつゆび
18. 採用する側は強気になった。  
A. きょうき      B. つよき      C. ごうき      D. つよけ

19. 吉報をまっている。

- A. きつほう      B. きちほう      C. きっぼう      D. きつぼう

20. 消印のある手紙。

- A. しょういん      B. けしいん      C. しょうじるし      D. けしじるし

## II

二、次の文の（ ）に入れる言葉はどれか。それぞれのA、B、C、Dの中から一番いいものを一つ選んで入れなさい。（1点×10=10点）

21. 通信販売に人気が集まっている。確かに便利なものであるとはいえ、実際に品物を見ないこと（ ）は、安心できそうもない。

- A. で                  B. に                  C. から                  D. まで

22. なぜ、彼女はわたしに相談してくれなかったのだろう。わたしに相談してくれさえすれば、いくらでも力になった（ ）。彼女の立場を思うと分からないでもないが、いまさらながら、悔やまれる。

- A. ものの              B. ものだ              C. ものか              D. ものを

23. 他人を犠牲にする（ ）なしに、個人の望みを達成することは困難だと考えている人もいます。

- A. の                  B. こと                  C. もの                  D. ところ

24. あそこの家の父親は、毎日朝から酒を飲んで暴れている。息子は仕事もせず賭事に夢中になっている。まったく、父も父（ ）子も子だ。

- A. と                  B. では                  C. なら                  D. にして

25. この問題については、あなた（ ）お考えがおありでしょうが、このところは私の言うとおりにしてください。

- A. 向きの              B. なみの              C. 次第の              D. なりの

26. 驚いたことに彼の証言は、何から何までうそ（ ）であった。

- A. ずくめ              B. まみれ              C. ついで              D. がち

27. 人間関係でこんなに苦勞するなら、（ ）この会社をやめてしまおう。

- A. いっしんに      B. いったい      C. いっき      D. いっそ

28. 消費者の反応は（ ）で、商品についての特別な意見はなかった。

- A. まちまち      B. ぼつぼつ      C. ちやほや      D. むちゃくちゃ

29. 失敗を重ねても、いっこうに気にする様子はない。あいつは実に（ ）男だ。  
A. あっけない B. くすぐったい C. しぶとい D. すばしこい
30. またしても現職大臣の汚職が発覚した。このままでは内閣が総辞職（ ）すまないだろう。  
A. せずには B. せずにも C. しなくても D. しては

三、次の言葉の解釈にふさわしいものをA、B、C、Dの中から一つ選びなさい。（1点×10＝10点）

31. 手を拱く  
A. 手を出さずに傍観すること B. 手を高く上げること  
C. 他人を助ける D. 他人に譲ること
32. 目に物言わす  
A. 目配りで相手にこちらの意を知らせること  
B. 目は言葉を発することができる、ということ  
C. 自分の目で物事を実際に見極めてから、口に出して言え、ということ  
D. 口に出して言うだけでなく、目つきで相手に気持ちを伝える、ということ
33. 足下を見る  
A. 他人の足元を見ることができること  
B. 自分の足元を見ることができること  
C. 人の弱みに付け込むことを言うこと  
D. 人の強みに付け込むことを言うこと
34. 口が奢る  
A. 人に美味しい食べ物を食べてもらうこと  
B. 贅沢な食生活を送ること  
C. 毎日好きな食べ物を食べていること  
D. 毎日人に奢ってもらうこと
35. 耳にたこができる  
A. 同じことを何度も繰り返し聞かされて、うんざりしてしまうこと  
B. 念のために注意したり、忘れないように警告しておくこと  
C. 世俗の、汚れたことを聞いた耳を洗い清めること  
D. ひどく耳を傷つけること

36. 花より団子

- A. 美しい物より醜いもののほうがよい、ということ
- B. 実際にやってみなければ分らない、ということ
- C. 十分に注意しなければいけない、ということ
- D. 外観よりも内実をとる、ということ

37. 頭が動けば尾も動く

- A. 先頭に立っているものが行動を起こせば、下についているものも動くということ
- B. 先頭に立っているものが何かを言うと、下についているものは反対すること
- C. 頭が動くと全身が動くようになること
- D. 動物の頭と尾と一緒に動くこと

38. 壁に耳あり障子に目あり

- A. 密談はどこでも密談にはならないこと
- B. どこで誰が聞いているか、想像できないこと
- C. 壁に聞いている人が座り、障子に見ている人が描いてある、ということ
- D. どこで誰が聞いているか見ているか、わからない。密談はもれやすい、ということ

39. 気軽ければ病軽し

- A. その必要が全くないのに、自分に気にして悩むこと
- B. くよくよすることは、体によくない、ということ
- C. 自分の病気に神経質な人よりも、気を使わず楽天的な人の方が病気が治りやすい、ということ
- D. 気を使わずに楽天的な人より、自分の病気に神経質な人の方が病気が治りやすい、ということ

40. 口八丁手八丁

- A. 口も大きいし、手も長い、ということ
- B. 口が小さくて、手が短い、ということ
- C. 口も下手で、手も不器用だ、ということ
- D. 口も達者で、やることも巧者である、ということ

四、次の諺の解釈に、最も適当だと思ふ諺をA、B、C、Dの中から一つ選びなさい。(1点×5=5点)

41. 「事が終わってから悔いても、取り返しがつかない」というのはどれですか。
- A. 後の祭り      B. 急がば回れ      C. 後悔先に立たず      D. 短気は損気
42. 「どんな土地でも、慣れると住み心地のよい都のような気がしてくる」というのはどれですか。
- A. 住むばかりの名所      B. 住めば都  
C. 家は弱かれ主は強かれ      D. 家の高いより床の高いがよい
43. 「気性がさっぱりして、潔い」というのはどれですか。
- A. 竹を割ったよう      B. 竹の先に鈴をつけたよう  
C. 先んずれば人を制す      D. 酒に吞まれる
44. 「相手の暴言に対し、同様な言葉を言い返す」というのはどれですか。
- A. 喧嘩両成敗      B. 言葉は身の文  
C. 売り言葉に買い言葉      D. 喧嘩にかぶる笠はなし
45. 「考えているだけでは何もならないので、とにかくやってみろ」というのはどれですか。
- A. 失敗は成功の基      B. 勤勉は成功の母  
C. 旨い物は宵に食え      D. 物は試し

III

五、次の各文の内容を最もよく表しているものをA、B、C、Dから一つ選びなさい。(1点×10=10点)

46. 先日、電車の席に靴下のまま立っている子供を見た。小さい頃、同じことをやって親に叱られた僕は、当然、横に座っている父親が注意するだろうと思っていたが、注意するどころか、一緒になって笑いながら外を眺めているではないか。
- A. その親子の様子を見た僕は感動した。  
B. その親子の様子を見た僕は関心した。  
C. その親子の様子を見た僕は注意した。  
D. その親子の様子を見た僕は立腹した。

47. 日本語には、地方によって様々な方言があるが、私は日本語が一つに統一されるようなことをどうかと思う。
- A. 私は日本語をむしろ統一されるべきだと思う。
  - B. 私は日本語が統一されないほうが良いと思う。
  - C. 私は日本語がやはり統一されたほうが良いと思う。
  - D. 私は日本語が統一されるのはまだ早いと思う。
48. 大和言葉にとって、漢字とは、まずその母国語の文脈から切り離された言葉である。母国語の文脈から切り離されているために、それを人々は、より自由に、勝手に使うことができる。
- A. 大和言葉とは文脈から切り離されても意味を持つような言葉である。
  - B. 大和言葉とは文脈から切り離されたら意味を持たない言葉である。
  - C. 漢字とは文脈から切り離されてもなお意味を持つような言葉である。
  - D. 漢字とは文脈から切り離されたらもう意味を持たない言葉である。
49. かくしから出した手帳か何かに、五本の平行線をあぶなっかしい手つきで引き始めた時、これに書けようと言って五線原稿用紙を出したらどんなによかろうと、そのくらのことは考えたが、五線の紙を便箋の代わりにして手紙でも書いたら、ちょっと気取っているぞと、実はそんな考えで、買っておいた。
- A. その人は気取っているなあという感動の気持ちで五線の紙を買った。
  - B. その人は気取ってはよくないという後悔の気持ちで五線の紙を買った。
  - C. その人は気取って何をするかという諦めの気持ちで五線の紙を買った。
  - D. その人は気取ったらいいなあという興奮の気持ちで五線の紙を買った。
50. 昔々、果心居士なる幻術士がいた。借金取りにばったり会ったりすると、素早く自分の顔を撫でる。見る見る別人の顔になるので借金取りはごまかされて立ち去ってしまう。そういったことが続くので、「いかがしてこれほどまでに人の心を惑わすらん」と人々はあきれた。
- A. 人々はその幻術士がよく借金するのであきれた。
  - B. 人々はその幻術士がよく返済せぬのであきれた。
  - C. 人々はその幻術士がよく幻術をするのであきれた。
  - D. 人々はその幻術士がよく人を惑わすのであきれた。
51. 都会の人たちは今になって緑の輪だ、快適な環境を残したいとか言うけれど、日本はもうすでに効率至上主義的な考え方に毒されすぎちゃっているんだ。今頃になって緑が大切だと言っても遅すぎる。行きつくところまで

行きつかないとしようがないんじゃないか。私は絶望しています。

- A. 緑の輪などと言う必要がなく、山の荒廃は植樹運動を起こせば必ず何とかなるのだ。
  - B. 緑の輪などと言うだけでなく、山の荒廃は我々だけで植樹して直るものではないか。
  - C. 緑の輪などとどんどん言えよ、山の荒廃は掛け声によってはじめて片付かれるのだ。
  - D. 緑の輪などと言ってくれるな、山の荒廃は簡単な掛け声だけで片付くものではない。
52. (母と子の関係の変化による今の二才児は) 地球の重力を実感せず、坂道を上がる時、斜面に対して直角になろうとするから、そっくり返ってドタンと倒れる。鼻の穴に豆が入っても、おやという異物感がないので鼻の穴から芽が吹き出す。痛覚が鈍っている上、出血を感じない。当然、怪我が大きくなる。
- A. 今の二才児は原始感覚の喪失した子だ。
  - B. 今の二才児は先天発育の不完全な子だ。
  - C. 今の二才児は知覚感覚の全くない子だ。
  - D. 今の二才児は神経発育のよくない子だ。
53. 戦争放棄を宣言し、どここの国とも仲良くするというのが日本の外交方針だが、これを文字通り実行すると、まるで道徳のない外交にならざるを得ない。どう考えるべきか。
- A. 戦争放棄というのは、道徳のある外交ができるのだ。
  - B. 戦争放棄というのは、日本が実行すべき外交手段だ。
  - C. 戦争放棄によって、価値判断のない外交しかできない。
  - D. 戦争放棄によって、価値判断のある外交ができるのだ。
54. 秋の近づくに連れて、早くも北国の人々は、非常に忙しい毎日を迎えている。夏の日光を惜しんで働いている。稲舟を浮かべて、泥田の中に浸されている人たちが夕暮れの中に見えた。山のほうでは、まだ雪が一メートルも残っているなどという話も聞いた。なんとなく慌ただしい感じでした。
- A. 秋が近づいてくるから、みんなが慌ただしくなった。
  - B. もうすぐ寒くなるから、みんなが慌ただしくなった。
  - C. 夏の終わりで暑いから、みんなが慌ただしくなった。
  - D. 雪が残っているから、みんなが慌ただしくなった。

55. この平野の中央にナマコ山と呼ぶ六町ばかりの小丘がある。まるで天から降ったかと言いたいほど、平たい原野にぽつんと盛り上がっているのだが、それはその小丘の南側にいる百姓の持ち丘だった。
- A. このナマコ山は平野が盛り上がってできた丘だ。
  - B. このナマコ山は天から降ってきてできた丘だ。
  - C. このナマコ山はみんなに嫌われている丘だ。
  - D. このナマコ山はこの辺りでは唯一の丘だ。

六、次の文の { } の中から、最も適当だと思えるものを一つ選びなさい。(1点×10=10点)

56. それでは、さっそく始めますが、文案ができましたら、

- A. ご覧になっていただけますか。
- B. ご覧にいたしましょうか。
- C. お見になっていただけますか。
- D. お見せいただけますか。

57. 部長、稟議は、きのう専務の決裁を
- A. させてもらいました。
  - B. させていただきました。
  - C. もらいました。
  - D. いただきました。

58. アジア広告の今井でございます。いつも

- A. お世話にしております。
- B. お世話になっております。
- C. お世話させていただきます。
- D. お世話させていただいております。

59. 青木は今ほかの電話に出ております。後ほどこちらから電話

- A. いただきますでしょうか。
- B. くださいませでしょうか。
- C. いたしましょうか。
- D. なさいませうか。



60. 原さん、会社買収の件で至急ご相談したいんですが、部長は今

- A. お手すきでしょうか。
- B. お暇あきでしょうか。
- C. お手あきでしょうか。
- D. お暇すきでしょうか。

61. では、さっそく専務に

- A. お目に掛かっています。
- B. お目に掛かってきます。
- C. お目に掛けています。
- D. お目に掛けてきます。

62. (部長に対して) 社長の随行は大山係長だと

- A. お聞きになっておりましたが…
- B. お伺いたしておりましたが…
- C. 聞いておりましたが…
- D. 伺っておりましたが…

63. 後任の林と申す者を連れて、ご挨拶に伺いたいのですが、ご都合は

- A. いいでしょうね。
- B. よろしゅうですね。
- C. いかがでしょうか。
- D. どうでしょうか。

64. 部長、3種類の企画がありますので、ご意見を

- A. 聞かれていただきたいのですが…
- B. 聞かせていただきたいのですが…
- C. お聞きくださいのですが…
- D. お聞き願いたいのですが…

65. 何もありませんが、どうぞ

- A. お食べください。
- B. お召しになってください。
- C. お上がりください。
- D. お上がりになってください。